

秋田大学横手分校

活動報告



横手市

平成28年度

目次

分校長あいさつ

秋田大学横手分校長 根岸 均	1
----------------------	---

秋田大学横手分校活動方針	2
--------------------	---

平成28年度活動実績

生涯学習	3
------------	---

小中高大連携	4
--------------	---

地域との交流	7
--------------	---

産学連携	10
------------	----

分校長への講師依頼	10
-----------------	----

アンケート実施内容	12
-----------------	----

平成28年度横手分校活動状況一覧	16
------------------------	----

秋田大学横手分校に関する掲載記事等一覧	18
---------------------------	----

分校長あいさつ

秋田大学横手分校長

根 岸 均

- | | |
|------------|--|
| 包括協定 | ・秋田大学と横手市との包括協定が結ばれて満8年が過ぎ、9年目に入りました。包括協定・・・よく分からないことばですが、要は、大学と市がお互いに強み・いいところを出し合って「1+1を2より大きくしましょう」と解釈しております。 |
| 新しい芽
味噌 | ・よこて発酵文化研究所から“味噌”に着目して何かアクションを起こしたい、については、秋田大学のお力を借りたいという申し出がありました。分校を設置した出発点に立ち戻された感じです。
現在、進行中のプロジェクトですのでこれ以上の報告は出来ませんが、リキを入れ、何とか形を作り上げたいと決意しております。 |
| 聞き書きボランティア | ・「聞き書きボランティア」活動に関して、横手市社会福祉協議会との連携が深まりました。平鹿町や旧横手市内のいきいきサロンを紹介いただき、平成高校生や横手高校生が高齢者（人生のベテラン）の聞き手として活動いたしました。
なお、県ロータリー財団の助成により、この間の聞き書き小冊子が一冊にまとめられ製本されることになりました。 |
| 教育ミニミニ実習 | ・6回目を迎えた「教育ミニミニ実習」は横手北中学校で実施されました。校長先生を始め教職員・生徒の皆さん、そして保護者等の皆さん、本当にお世話になりました。実習生たちは高校や大学に戻って、横手北中学校で得られた「財産」を基に、自らの道を歩んでおります。
実習一期生の一人が、今春（平成28年4月）、県内中学校教諭として教壇に立ちました。なお、平成29年度には、「高大接続」の形として中央地区でこの実習が拡張される予定です。
全県展開・全国展開へと情報発信をしままいります（第6回教育ミニミニ実習は、日本教育新聞に1ページ掲載されました）。 |
| 課 題 | ・県人口100万人割れは確実です。若者の地元定着、特に学生の地元就職率アップは、県の喫緊の課題ですが、分校の役割も考えなければなりません。 |

秋田大学横手分校活動方針

秋田大学横手分校概要

秋田大学は、横手市との包括協定（平成21年2月7日締結）に基づき、まちづくり推進や地域産業の活性化、教育、文化・芸術の振興など本学の有する資源開放の拠点として、横手市役所本庁南庁舎（現在の条里南庁舎）へ「秋田大学横手分校」を開設した。現在は横手駅前に新設された「横手市交流センターY²（わいわい）ぷらざ」内に拠点を移し、連携の一層の「見える化」を図っている。

横手分校では、市民や企業のニーズを受けるための相談窓口を開設すると共に、大学主催の講演会や小中高校生を対象とした教育講座を展開している。また、学生が地域に入り住民と交流する事業やイベントへの協力も行っており、地域の活性化につながると共に学生にとっても社会人基礎力を身につける場となっている。

横手分校が開設されたことを契機として、市民の皆さまには本学が有する様々なシーズを最大限に活用していただき、互いに連携を深めながら地域の振興に貢献していきたいと考えている。



秋田大学横手分校からの発信



平成28年度活動実績

生涯学習

1. 声楽入門講座「歌は人生を楽しくする～声の出し方、歌い方のヒント～」

(主催：秋田大学横手分校)

実施日：平成28年8月7日(日)

会場：サンサン横手

担当講師：秋田大学教育文化学部教育実践講座 准教授 爲我井 壽一

ピアノ伴奏：浦 恵美 氏

参加者：53名

発声法や歌唱法の指導を通して、歌うことの楽しさを参加者へ伝える事を目的に開催した。

また、あえて「入門講座」とすることで、経験の無い方でも気軽に受講できる内容とし、伸び伸びと声を出すための発声練習を始め、日本の童謡などのなじみのある曲を取り上げた歌唱練習も行った。



2. 平成28年度 介護福祉職のためのフィジカルアセスメント

「医療的マインドをもった介護職講座」～医療につなぐ新しい介護の視点～

(主催：秋田大学大学院医学系研究科附属地域包括ケア・介護予防研修センター)

共催：秋田大学地方創生センター 協力：横手市健康福祉部地域包括支援センター、秋田大学横手分校)

実施日：平成29年3月11日(土)

会場：朝倉公民館／あさくら館

担当講師：「総論」日本赤十字秋田短期大学 教授 高橋 美岐子

「演習」秋田大学大学院医学系研究科 地域包括ケア・介護予防研修センター

教授 中村 順子 准教授 伊藤 佐知子

助教 津軽谷 恵 助教 藤田 智恵

参加者：13名

介護福祉に関わる方を対象に「医療につなぐための新しい介護の視点」をテーマに講座を開催し、横手分校では協力をを行った。

講座ではどのような視点を持って介護すればよいのかをフィジカルアセスメント(※問診・打診・視診・触診などを通して、実際に患者の身体に触れながら、症状の把握や異常の早期発見を行うこと)の観点から解説した。



1. 第4回 中学生モデルロケット秋田県大会

(主催：中学生モデルロケット秋田県大会実行委員会 後援：秋田大学、教育委員会(秋田県、鹿角市、能代市、秋田市、横手市)、一般社団法人日本機械学会東北支部、秋田大学横手分校)

能代宇宙イベント内の中学生向けコンテンツ「中学生モデルロケット秋田県大会」に向けた講習会を開催し、横手分校は横手市教育委員会との調整等で協力を行った。横手北中学校を会場に、大会説明やモデルロケットの基本的な製作方法の指導が行われ、製作したロケットはグラウンドで打ち上げた。

また、能代宇宙広場で開催された大会では、講習会に参加した横手北中学校から7チーム、湯沢南中学校から1チームが参加した。

【中学生モデルロケット製作・打上げ講習会 横手会場】

実施日：平成28年7月9日(土)

会場：横手市立横手北中学校

担当講師：秋田大学工学部システムデザイン工学科創造生産工学コース 教授 土岐 仁

運営補助：職員、学生4名

参加者：中学生24名、教員・保護者4名



【第4回 中学生モデルロケット秋田県大会】

実施日：平成28年8月21日(日)

会場：能代宇宙広場

参加者：横手北中学校(7チーム)、湯沢南中学校(1チーム)

2. 平成28年度秋田大学教育文化学部学校教育課程教育実践コース「初年次ゼミ」 における不登校経験者との懇談会

(主催：秋田大学教育文化学部、秋田大学横手分校)

実施日：平成28年7月21日(木)

会場：秋田大学教育文化学部

協力者：横手市役所健康福祉部健康推進課 保健師主査 後藤 ひとみ
横手市役所健康福祉部健康推進課 保健師 石山 瑠莉
横手市若者支援事業「つながリング」*メンバー3名

参加者：初年次ゼミ受講生 11名

将来教職を目指す学生が、不登校経験者本人からその体験や思いを聞くことで、現在の学校及び社会が抱える課題を認識する事を目的に実施した。

参加した学生にとっては、教育に関わる者としての心構えや理想の教師像を考える機会となり、つながリングメンバーにとっても、自分の思いを発表することが自信に繋がるということで、双方にとって有意義な懇談会となった。



※横手市若者支援事業「つながリング」とは…

対人関係に強い不安を持っていたり、不登校や引きこもりを経験、または現在もその傾向にある若者のグループ。横手市で月に2回、お互いの思いを語り合える場としてグループミーティングを実施しており、活動には臨床心理士や保健師が入り、コーディネートを行っている。

3. 野球少年向け理学療法講座

(共催：秋田大学横手分校、横手市スポーツ少年団)

実施日：平成29年3月4日(土)

会場：横手体育館

担当講師：秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻理学療法学講座 教授 岡田 恭司
助教 齊藤 明

運営補助：大学生・大学院生・卒業生11名

参加者：横手市の野球関係のスポーツ少年団員(小学生)29名と、
その保護者、指導者を合わせた約50名

スポーツ少年団員を対象に、自身の身体のケアについて意識するきっかけとなることを目的に実施した。

「野球による肘の痛み」についての解説の後、実際に超音波で肘の筋肉の硬さなどを測定し、現在の自身の体の状態を確認した。また、これからスポーツ障害を防ぐための投球フォームのチェックや効果的なストレッチの方法なども指導し、保護者や指導者からも好評であった。



4. 平成28年度 大学生・高校生教職体験プログラム「教育ミニミニ実習」

(主催：秋田大学横手分校 後援：秋田県教育委員会、横手市教育委員会)

将来教職を目指す大学生・高校生が、中学生への学習指導補助等のプログラムを通して自己の適性を知り、学びのモチベーションを高めるとともに、本県における優れた教員養成・育成サイクルの一助となることを目的としている。

6度目の実施となった今回は、昨年度に引き続き実習校として横手北中学校の協力のもと、昨年度までの実施内容を基に、実習校からの要望も取り入れながら内容を企画した。

実習最終日には県内外の教育関係者の視察を受け入れ、実習生にとっては活動の集大成となる1人40分の実習授業や、保護者(PTA 役員)・学校評議委員との「求められる教師像」をテーマとした懇談会を実施した。

【オリエンテーション】

実施日：平成28年11月23日(水・祝)
会場：横手市交流センターY²ぷらざ
内容：事業のねらいや実習に向けた事前指導



11月23日 オリエンテーション

【実習授業の事前練習会】

実施日：平成28年12月23日(金・祝)
会場：横手市交流センターY²ぷらざ
内容：最終日の実習授業に向けた事前練習会

【大学生・高校生教職体験プログラム「教育ミニミニ実習」】

実施日：平成28年12月27日(火)～28日(水)
平成29年 1月 4日(水)～ 6日(金) 計5日間

実習先：横手市立横手北中学校

実習生：秋田県南地区高校(横手城南高校、横手清陵学院高校、横手高校、湯沢高校、大曲高校)より11名

秋田大学(教育文化学部、理工学部、工学資源学部)より4名

日本大学(工学部)より1名※出身は大仙市 計16名

活動内容：①補習等において各教科指導の補助的活動

(3年生の「質問教室」、1・2年生の「課題チェック」への参加)

②部活動や特別活動における補助的活動

(部活動での補助的活動、実習校教員による講話の聴講)

③実習授業

(1人40分の実習模擬授業と最終日の実習授業)

④地域の方との懇談会

(懇談Ⅰ：不登校やひきこもりを考える懇談会、

懇談Ⅱ：保護者(PTA 役員)・学校評議委員との懇談会)



1月6日 実習最終日

地域との交流

1. 楽天野球団協働事業

(主催：楽天野球団、秋田朝日放送 協力：秋田大学横手分校)

実施日：平成28年4月30日(土)

会場：グリーンスタジアムよこて

協力者：秋田大学よさこいサークル「よさとせ歌舞輝」メンバー37名

楽天野球団からの依頼により、横手市で開催された「2016プロ野球イースタン・リーグ公式戦」において、秋田大学の学生サークル「よさとせ歌舞輝」が演舞を行い、イベントの盛り上げに貢献した。

球場の外周で3曲、試合開始直前の球場内の外野部分で1曲、迫力のある演舞を披露し、観客を楽しませた。



2. よこて“わいわいワイド”地域連携活性化事業「エコライフフェスタ28」

(主催：横手駅前商店街振興組合 後援：(一社)平鹿建設業協会、秋田大学横手分校 協力：横手清陵学院中学校・高等学校、増田高等学校、まなびの総合エリア、横手高等学校青雲館、秋田県地球温暖化防止活動推進センター)

実施日：平成28年8月21日(日)

会場：よこてイーストにぎわいひろば、横手市交流センターY²ぷらざ

エコライフフェスタとは、環境に関連した様々な展示、ワークショップなど家族で楽しめる体験型イベントである。横手分校ではこのイベントの趣旨・意義に賛同し、平成23年度より協力を続けている。

今年度も横手清陵学院中学校・高等学校、増田高等学校、秋田大学退職協力教員の石橋研一氏が参加し、エコに関するブースを出展し、イベントを盛り上げた。



3. 秋田大学オフィシャルいぶりがっこ「いぶりばでい」づくり

平成21年度より3年間実施された「秋田大学オフィシャルいぶりがっこ製造プロジェクト」から誕生した本学オリジナルのいぶりがっこ「いぶりばでい」を引き継ぐために活動を続け8年目となる。今年度も有志で集まった学生が大根の種まきから製品化、販売補助まで取り組んだ。

また、今年度は活動を紹介するパネル展を秋田大学と横手分校でも開催し、秋田大学では根岸均横手分校長とこれまで活動に参加した学生、職員とのギャラリートークも開催した。

【今年度の活動】※（）内は参加学生数

〈平成28年〉

- 4月 5日（火） パネル展を横手分校（横手市交流センターY²ぷらざ）で開催
～14日（木）
- 7月 4日（月） パネル展を秋田大学（インフォメーションセンター）で開催
～30日（土） ※19日（火）にはギャラリートークを実施
- 8月 2日（火） 大学内にて参加者の顔合わせ（8名）
- 8月24日（水） 大根の種まき作業（7名）
- 10月29日（土） 大根収穫・漬け込み作業（5名）
～30日（日）

〈平成29年〉

- 1月14日（土） 樽開け・製品化作業（9名）
- 1月28日（土） ラベル貼り等作業（8名）
- 2月 2日（火） 学内販売開始・試食販売会（5名）
- 2月 7日（火） 「第11回いぶりんピック」へ学生審査員として参加（3名）
- 2月11日（土） 一般販売開始・店頭で来客者に向け製品PR（4名）
- 2月17日（金） いぶりがっこ試食会「いぶりばでいカフェ」を開催



7月19日 ギャラリートーク



10月29・30日 大根収穫・漬け込み作業



1月14日 樽開け・製品化作業



2月7日 「第11回いぶりんピック」審査員

4. 平成28年度 秋田大学「地(知)の拠点整備事業(COC事業)『聞き書きボランティア』」

秋田大学「地(知)の拠点整備事業(COC事業)※」の一環として、横手市において一般市民、高校生を対象とした「聞き書きボランティア」を実施した。「聞き書き」とは、高齢者の話を聞いて記録し、後世に残すことを言い、聞き手は庶民の歴史など様々な事柄を学び、また、語り手となる高齢者にとっては話すことで生きがいを持ってもらうことを目的としている。

横手分校では、横手市社会福祉協議会や横手市内高校の協力を得ながら聞き書きを行い、その内容をまとめた冊子を作成するまでの知識、手法を高校生の世代から習得してもらうためのモデルケースとして平成25年度より取り組みを行っている。

また、今年度は横手ロータリークラブからのご厚意により、これまでの活動を冊子にまとめ発行いただいた。

※「地(知)の拠点整備事業(COC事業)」とは…平成25年度の文部科学省の新規重点補助事業で、大学等が自治体と連携し、全学的に地域を志向した教育・研究・社会貢献を進める大学を支援することで、地域再生・活性化の拠点となる大学の形成を目指すことを目的としている。

【オリエンテーション】

実施日：平成28年7月20日(水)

場所：横手市交流センターY²ぷらざ

講師：秋田大学横手分校 分校長 根岸 均

参加者：横手市内高校生、傾聴ボランティア他 15名

【今年度の活動】

〈平鹿地域〉

実施日：7月25日(月) 聞き書きボランティア

9月24日(土) 聞き書きボランティア冊子贈呈式

会場：平鹿町野田会館

協力者：平鹿町野田地区のいきいきサロンへ参加された方から5名

参加者：平成高校生(インターアクトクラブ)8名、横手高校定時制課程青雲館生1名

〈横手地域〉

実施日：8月4日(木) 聞き書きボランティア

9月9日(金) 聞き書きボランティア冊子贈呈式

会場：安田原下町内会館

協力者：安田原下町地区のいきいきサロンへ参加されている方から3名

参加者：横手高校生(JRC同好会)3名



産学連携

1. よこて発酵文化研究所「よこて味噌(仮称)開発プロジェクト」

よこて発酵文化研究所では、新たな地域ブランド商品「よこて味噌(仮称)」の開発を行っている。横手分校では開発にあたっての相談を受け、専門機関である産学連携推進機構との仲介を行った。

現在は他の商品との差別化を図るため、教員が味噌の成分分析を中心に協力を行っている。



担当教員：秋田大学大学院理工学研究科生命科学専攻 教授 伊藤 英晃

分校長への講師依頼

1. 平成28年度 浅舞婦人会総会での講演

実施日：平成28年4月10日（日）

会場：平鹿生涯学習センター

対象：浅舞婦人会会員

演題：「外(他県～世界)から秋田をみるー若者への期待ー」

2. 秋田県立衛生看護学院における「教育学」での特別講師

実施日：平成28年6月28日（火）、7月5日（火）

会場：秋田県立衛生看護学院

対象：看護科の学生

演題：6月「中学校・高校における養護教諭の役割」、7月「学校と地域社会との関わり」

3. 横手市教育推進委員会学校事務部会(横手市小中学校事務研究会) 夏季研修会での講演

実施日：平成28年7月6日（水）

会場：秋田県立近代美術館

対象：横手市教育推進委員会学校教育部会(横手市小中学校事務研究会)会員

演題：「皆でかかわって人材育成を！～『米百俵の精神』を秋田らしく構築しよう～」

4. 羽後町教育振興協議会 夏季研修会での講演

実施日：平成28年8月5日（金）

会場：羽後町文化交流施設 美里音

対象：羽後町教育振興協議会会員

演題：「教育立県秋田をめざして」

5. 平成28年度秋田県高等学校教育研究会国語部会 県南地区国語教育研究大会での講演

実施日：平成28年9月13日（火）

会場：秋田県立横手高等学校

対象：秋田県高等学校教育研究会国語部会

演題：「皆でかかわる人材育成～目標は“教育立県秋田”～」

6. 国際ソロプチミスト交流会 in 横手での講演

実施日：平成28年10月26日（水）

会場：松與会館

対象：国際ソロプチミスト会員

演題：「教育立県秋田をめざして－教育の原点・到達点と課題－」

7. 秋田県立大学教職科目「教職実践演習」での特別講師

実施日：平成28年11月11日（金）

会場：秋田県立大学本荘キャンパス

対象：「教職実践演習」を受講している大学生

演題：「教師の役割と職務内容」

8. 平成28年度大曲美入野会総会での講演

実施日：平成28年11月11日（金）

会場：グランドパレス川端

対象：大曲美入野会会員

演題：「今の時代の文武両道とは」

9. 平成28年度 地域福祉権利擁護事業 県南地区生活支援員研修会での講演

実施日：平成28年11月16日（水）

会場：横手市交流センターY²ぷらざ

対象：県南地区生活支援員など

演題：「聞き書きボランティアの活動について」

10. 西目高等学校同窓会

実施日：平成29年2月27日（月）

会場：本荘グランドホテル

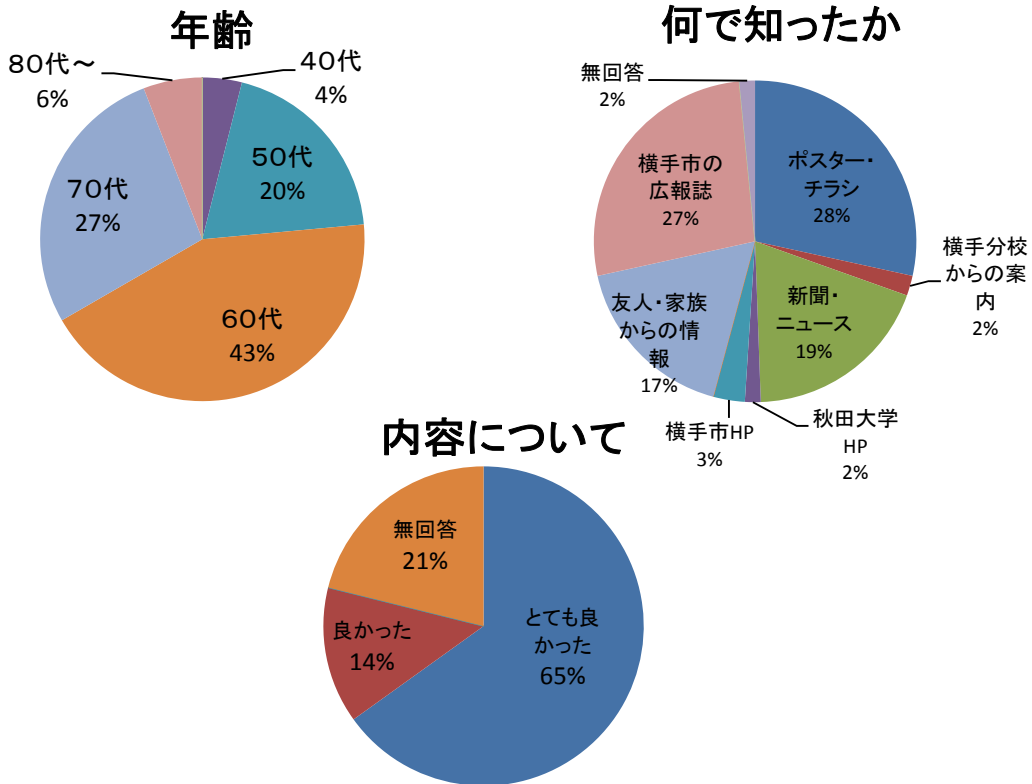
対象：西目高等学校卒業生

演題：「高校教育の特性と文武両道への挑戦」

アンケート実施内容

声楽入門講座 歌は人生を楽しむ～声の出し方、歌い方のヒント
参加者アンケート集計結果

参加者数	53 名	回収数	51 名	回収率	96.2 %
------	------	-----	------	-----	--------



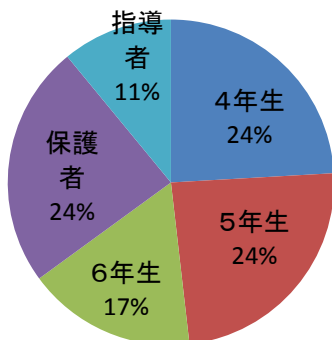
■受講者の感想(抜粋)

声の出し方、歌い方の良い例、悪い例等実際に先生に指導して頂いてとてもわかりやすかったです。先生の声とてもステキでした。
気軽に参加できる講座を目的とされているところが大感激であったし、素晴らしい考え方であると思った。そして司会者、主催者側がわかりやすく最初にお話して頂いたことがありがたかった。「こころよい講座のスタートにつながり」ました。 先生の歌を通してその情景が目には浮かび、歌を解釈する、イメージーションして歌うことの大切さを学ばせて頂きました。本当に歌うことのすばらしさを再認識させられました。ありがとうございました。
初めて参加して大変心に残る講座でした。 またこの様な講座がある時はぜひまた参加したいと思いました。
基本である声の出し方をわかりやすく教えていただきました。姿勢や顔の表情でも声が変わり、歌詞の意味を考え表現することも大切だと知りました。為我井先生の浜辺の歌すばらしかったです。ありがとうございました。
全くの初心者で、難しいところもありましたが、楽しく勉強させて頂きました。
一人の時は歌唱法、演奏解釈、発声法など関係なく歌っていますが、諸々の事を考えながら歌うとすごく歌の感情がよくなってすばらしい歌になると思いました。
大学の先生の講座は初めてなので大変良かった。又聞きたいと思った。
本日参加して本当に良かったです。歌は気持ち、メンタル、イメージ、いろいろなものがあることを知り、“知ること”をすばらしく思いました。猛暑の今日でしたが得ることが多い日でした。これからの講座期待しております。
どうしても地声になってしまうので、どう歌ったらいいか分かりました。「回して歌う」など具体的な表現でのアドバイスがプラスになりました。遠近法、高低等の解釈に気をつけて歌おうと思います。
専門家によるいろいろなお話をうかがうことができとてもよかった。

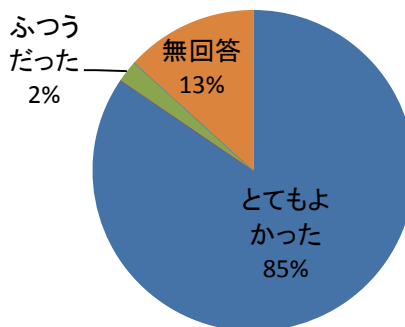
「野球少年向け理学療法講座」
参加者アンケート集計結果

参加者数	小学生29名とその保護者、指導者合わせ約50名	回収数	45 枚
------	-------------------------	-----	------

参加者内訳



内容について



■受講者の声(抜粋)

<小学生>

今まで自分のわかったところを教えてもらってわかったのがよかったです。教えてもらったストレッチのことをいえにかえたらやって、やわらかい体をつくりたいです。
自分の悪いポイントや良いポイントが分かってよかったです。自分の分からなかったことなども分かってよかったです。今日の講座でできされたことを、練習して試合でいかしていきたいと思います。
自分ではあまり自分の投球フォームを見たことがなくて、本当にいいのかわからなかったけど、今日の講座で自分のいいとこ、わるいとこが分かることができたので、とてもためになった。今日の講座で見つけたいいところをもっとよくして、わるいところはこれかられんしゅうでしゅうせいしていくよう、いっしょうけんめいとりくんでいきたいです。
自分のひじがいたんでいるということが分かった。ストレッチでとても体がかたいということが分かったので、これから、ストレッチをたくさん行って、体をやわらかくしたいです。投球指導でねこぜになっていたの、ふだんの生活や勉強の時のしせいをよくして、せなかをまげないようになりたいです。今悪くないところを今後もっとよくして、自分のもちあじにしたいと思います。
体がかたかったの、今日教えてもらったことを毎日やってやわらかい体をつくりたいです。
ていねいに親切に教えてくれたので良かった。ぼくは体がかたかったの、ストレッチを実践してみたいと思った。

<保護者>

個人の特性が知れて良かった。今後の指導方針の参考になった。
普段では分からない肘の様子がみれて良かったです。ていねいに説明していただきました。投球フォームを直して肘をこわさないようがんばらせたいと思います。
詳しく解りやすいご指導ありがとうございました。専門的な指導で貴重な1日でした。
昨年も参加しましたが、これをきっかけに肘、肩の負担も減ったと思っています。引き続き続けてほしいと思います。

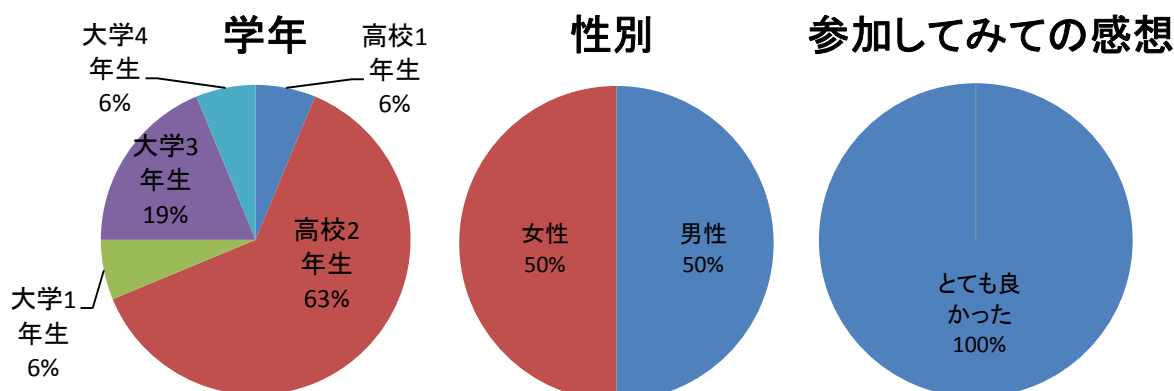
<指導者>

個々の状態(ケガや成長含め)を確認でき、助言いただいたことはすごくありがたかったと思います。本人が自分のムービーを見ながら投球フォームをチェックでき、コマ送りでの指導がありがたかったと思います。
ビデオを使ったフォームチェックは自分でもやってみようと思いました。
投球フォームの改善について、ピンポイントで個々にアドバイスをもらい、大変参考になりました。
普段気になる箇所を指摘してもらいとてもよかった。練習でストレッチの時間を増やすようにしたいと思った。

大学生・高校生教職体験プログラム「教育ミニ実習」
参加者アンケート集計結果

参加者数	16 名	回収数	16 名	回収率	100.0 %
------	------	-----	------	-----	---------

実習先	横手市立横手北中学校
実習期間	平成28年12月27(火)～28日(水) 平成29年1月4日(水)～6日(金) 計5日間



■ 受講者の感想(抜粋)

<p>生徒にはわからない、普段の教師の現場を見ることができたと思う。様々な生徒がいて、その一人一人によりそうことが大切だとわかった。また、今回の実習で教師になりたいと再確認することができた。教師のやりがいを感じる事ができたと思う。「ミニミニ」とはありますが、内容の濃い有意義な時間にできた。</p>
<p>実習授業の準備が大変だったが、その代わりにたくさん学ぶことができたと思います。生徒との関わりや他に地域との関わりやPTAなど、たくさんの方々に学校が支えられていることが分かって、私も高校に戻ったら今回学んだことを考えながら過ごしていきたいです。このプログラムを体験して、学校の先生という仕事の大変さがこの短期間で分かったし、楽しさも分かりました。</p>
<p>普段、学校の先生と話す内容は勉強についてだが、今回は授業の仕方を相談することが主で、新鮮な感じだった。また、生徒が私達を学生としての先輩ではなく、先生として見てくれたのがとてもうれしかった。</p>
<p>実習をする前は、正直自分が授業をできるかかなり不安に思っていました。しかし、実際に実習の準備に入ったら他の実習生からアドバイスをもらったり、意見を言い合うようになって、お互いにより良いものにしようという意識が高まった気がします。また、日ごろ何気なく授業を受けていましたが、実は先生方はこんなに苦労して教えてくれているんだなあと感じさせられました。とても貴重な経験をさせていただきありがとうございました。</p>
<p>教職用の集中講義を受けているだけで分かった様な気持ちになっていた自分に恥ずかしさを物凄く感じています。やはり、生の現場で味わったものは、教師を目指している自分にとってかけがえのないものであり、一生忘れることはないと思います！</p>
<p>普段、なにげなく受けている授業に、先生の様々な工夫があったことを実感できました。そう思うと先生ってすごいなと思うとともに、なんてすばらしい職業なんだろうと思いました。夢に向かっての熱い思いをさらに増すことができたので、乗り越えて教員になりたいと思いました。この恩を忘れずにがんばっていきたいです。</p>
<p>実習授業では他の実習生の様子や意見を聞いて、ここでしか体験できないとても有意義な時間を過ごすことができた。初めての授業では、生徒とのやりとりを実際にすることができ、練習通りにいかないことも多く、授業研究の大切さを感じさせられた。自分の良い所、改善すべき所を知るという基本的であるが、とても重要なことを理解することができた。</p>
<p>教師という授業のイメージしか最初はなかったが、懇談会を通じて教師に必要なことを別の視点からたくさん知ることができたので、いい時間を過ごすことができました。</p>

平成28年度横手分校活動状況一覧

月	日	活動内容	会場	対象者参加者	参加人数	担当教員等	主催、担当部局等
4月	5日(火)~14日(木)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこ「いぶりばでい」パネル展 「商品誕生から7年！秋田大学オフィシャルいぶりがっこ「いぶりばでい」のヒミツ」	横手市交流センター2Fぶらざ	どなたでも			広報課 地方創生センター
	10日(日)	平成28年度 浅舞婦人会総会 「外(他県～世界)から秋田をみる一若者への期待」	平鹿生涯学習センター	浅舞婦人会 会員		秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	平鹿町浅舞婦人会
	30日(土)	楽天野球団協働事業 「2016プロ野球イースタン・リーグ公式戦」において、秋田大学よさこいサークル「よさとせ歌舞舞」が出演	グリーンスタジアムよこて	秋田大学よさこいサークル「よさとせ歌舞舞」	37		主催：楽天野球団、秋田朝日放送 協力：秋田大学横手分校
6月	28日(火)	秋田県立衛生看護学院看護科における「教育学」での特別講師 「中学校・高校における養護教諭の役割」	秋田県立衛生看護学院	看護科の学生	40	秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	秋田県立衛生看護学院
7月	4日(月)~30日(土)	インフォメーションセンターパネル展 「間もなく始動！秋田大学と横手市内がコラボ8年目のいぶりばでいづくり」	秋田大学インフォメーションセンター	どなたでも			広報課 地方創生センター
	5日(火)	秋田県立衛生看護学院看護科における「教育学」での特別講師 「学校と地域社会との関わり」	秋田県立衛生看護学院	看護科の学生	40	秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	秋田県立衛生看護学院
	6日(水)	横手市教育推進委員会学校事務部会(横手市小中学校事務研究会)夏季研修会での講演 「皆でかかわって人材育成を！～『米百俵の精神』を秋田らしく構築しよう～」	秋田県立近代美術館	横手市教育推進委員会学校事務部会(横手市小中学校事務研究会)会員		秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	横手市教育推進委員会学校事務部会
	9日(土)	中学生モデルロケット製作打ち上げ講習会	横手北中学校	中学生 教員 一般	24(中学生2(教員)2(保護者))	秋田大学理工学部システムデザイン工学科創造生産工学コース 教授 土岐 仁	主催：秋田大学理工学部システムデザイン工学科創造生産工学コース 後援：秋田大学、教育委員会(秋田県、鹿角市、能代市、秋田市、横手市)、一般社団法人日本機械学会東北支部、秋田大学横手分校
	19日(土)	インフォメーションセンターパネル展でのギャラリートーク	秋田大学インフォメーションセンター	どなたでも	20	秋田大学横手分校 分校長 根岸 均 秋田大学地方創生・研究推進課 主査 大日向 俊一郎 活動に参加した大学生	広報課 地方創生センター
	20日(水)	平成28年度COC事業「聞き書きボランティア」 「オリエンテーション」	横手市交流センター2Fぶらざ	どなたでも	15	秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	COC事務局 横手分校
	21日(木)	平成28年度学校教育課程教育実践コース「初年次ゼミ」における「つながり」メンバーとの懇談会	秋田大学教育文化学部	秋田大学生	11	秋田大学教育文化学部教育実践講座 准教授 佐々木 信子 秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	教育文化学部 横手分校
25日(月)	平成28年度COC事業「聞き書きボランティア」 ボランティア1回目(平鹿地域)	平鹿町野田会館	高校生	10		COC事務局 横手分校	
8月	2日(火)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり① 参加者の顔合わせ会	秋田大学	秋田大学生	8		地方創生センター 横手分校
	4日(木)	平成28年度COC事業「聞き書きボランティア」 ボランティア1回目(横手地域)	安田原下町内会館	高校生	3		COC事務局 横手分校
	5日(金)	羽後町教育振興協議会夏季研修会での講演 「教育立県秋田をめざして」	羽後町文化交流施設 美里音	羽後町教育振興協議会 会員		秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	羽後町教育振興協議会
	7日(日)	声楽入門講座「歌は人生を楽しむ～声の出し方、歌い方のヒント～」	サンサン横手	どなたでも	53	秋田大学教育文化学部教育実践講座 准教授 為我井壽一	主催：秋田大学横手分校
	21日(日)	よこて「わいワイワイド」地域連携活性化事業 「エコライフフェスタ28」	よこてイーストにぎわいひろば、横手市交流センター2Fぶらざ	どなたでも			主催：横手駅前商店街振興組合 後援：(一社)平鹿建設業協会、秋田大学横手分校 協力：横手清陵学院中学校・高等学校、増田高等学校、まなびの総合エリア、横手高等学校教育振興、秋田県地球温暖化防止活動推進センター
		第4回 中学生モデルロケット秋田県大会	能代宇宙広場	中学生	7チーム (横手北中学校1チーム (湯沢町中学校)		主催：中学生モデルロケット秋田県大会実行委員会 後援：秋田大学、教育委員会(秋田県、鹿角市、能代市、秋田市、横手市)、一般社団法人日本機械学会東北支部、秋田大学横手分校
24日(水)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり② 種まき作業	横手市山内三又地区	秋田大学生	7		地方創生センター 横手分校	
9月	9日(金)	平成28年度COC事業「聞き書きボランティア」 冊子贈呈の会(横手地域)	安田原下町内会館	高校生	3		COC事務局 横手分校
	13日(火)	平成28年度秋田県高等学校教育研究会国語部会 県南地区国語教育研究大会での講演 「皆でかかわる人材育成～目標は「教育立県秋田」～」	秋田県立横手高等学校	秋田県高等学校教育研究会 国語部会会員		秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	秋田県高等学校教育研究会国語部会 県南地区部会
	24日(土)	平成28年度COC事業「聞き書きボランティア」 冊子贈呈の会(平鹿地域)	平鹿町野田会館	高校生	9		COC事務局 横手分校
10月	26日(水)	国際ソロプチミスト交流会in横手で講演 「教育立県秋田をめざして～教育の原点・到達点と課題～」	松与会館	国際ソロプチミスト会員		秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	国際ソロプチミスト
	29日(土) 30日(日)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり③ 収穫・漬け込み作業	横手市山内三又地区	秋田大学生	5		地方創生センター 横手分校
11月	11日(金)	秋田県立大学教職科目「教職実践演習」での特別講師 「教師の役割と職務内容」	秋田県立大学本荘キャンパス	秋田県立大学生	30	秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	秋田県立大学
		秋田県立横手高等学校大曲美入野会総会での講演 「今の時代の文武両道とは」	グランドパレス川端	大曲美入野会 会員		秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	秋田県立横手高等学校大曲美入野会
	16日(水)	平成28年度 地域福祉権利擁護事業 県南地区生活支援員研修会での講演 「聞き書きボランティアの活動について」	横手市交流センター2Fぶらざ	県南地区生活支援員		秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	社会福祉法人横手市社会福祉協議会
	23日(水・祝)	大学生・高校生教職体験プログラム「教育ミニミニ実習」 オリエンテーション	横手市交流センター2Fぶらざ	大学生 高校生 関係者	14 (実習生) 10 1 (関係者)	横手北中学校 校長 高橋 成浩 横手北中学校 教務主任 小田嶋 信也 横手北中学校 研究主任 村上 弘美 秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	地方創生センター 横手分校
26日(土)	平成28年度 大学生・高校生教職体験プログラム「教育ミニミニ実習」 オリエンテーション出席者への追加説明	横手市交流センター2Fぶらざ	大学生 高校生 関係者	2 (実習生) 2 (関係者)	秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	地方創生センター 横手分校	

平成28年度横手分校活動状況一覧

月	日	活動内容	会場	対象者参加者	参加人数	担当教員・担当部局	主催、担当機関等
12月	2日(金)	横手高校青雲館・衛生看護学院合同防災訓練	横手高校青雲館	関係者	2		横手高校青雲館
	23日(金・祝)	平成28年度 大学生・高校生教職体験プログラム「教育ミニミニ実習」 実習事業の事前練習会	横手市交流センターY ² ぶらざ	大学生 高校生	15 (実習生) 3 (関係者)	秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	地方創生センター 横手分校
	27日(火)～ 28日(水)	大学生・高校生教職体験プログラム「教育ミニミニ実習」	横手北中学校	大学生 高校生	16	秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	地方創生センター 横手分校
1月	4日(水)～ 6日(金)	平成28年度 大学生・高校生教職体験プログラム「教育ミニミニ実習」	横手北中学校	大学生 高校生	16	秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	地方創生センター 横手分校
	14日(土)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり④ 樽開け・製品化作業	横手市山内 三又地区	秋田大学生	9		地方創生センター 横手分校
	28日(土)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり⑤ ラベル貼り・しおり添付作業	横手市山内 三又地区	秋田大学生	8		地方創生センター 横手分校
	31日(火)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり⑥ 学内試食販売会	秋田大学	秋田大学生	5		地方創生センター 横手分校
2月	7日(火)	「第11回いぶりんピック」へ学生審査員として参加	横手市山内 公民館	秋田大学生	3		山内いぶりがっこ生産者の会 横手市
	11日(土)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり⑦ 県内のタカヤナギ(グランマート)全店とナイス全店で販売開始 学生の店頭での販売補助(製品PR)	グランマート 手形店、ナイス 外旭川店	秋田大学生	4		地方創生センター 横手分校
	17日(金)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこ試食会「いぶりばでいカフェ」	秋田大学イン フォメーション センター	どなたでも			広報課 地方創生センター
	27日(月)	西目高等学校同窓会 「高校教育の特性と文武両道への挑戦」	本荘グランド ホテル	西目高等学 校卒業生		秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	主催：西目高等学校同窓会
3月	4日(土)	野球少年向け理学療法講座	横手体育館	小学生とその 保護者、指導者	50	秋田大学大学院医学系研究科 保健学専攻 理学療法学講座 教授 岡田 森司 秋田大学大学院医学系研究科 保健学専攻 理学療法学講座 助教 齊藤明	共催：横手分校、横手市スポーツ少年団
	11日(土)	平成28年度 介護福祉職のためのフィジカルアセスメント 「医療的マインドを持った介護職講座」～医療につながる 新しい介護の視点～	あさくら館	介護職として 勤務されている方	13	日本赤十字秋田短期大学 介護福祉学科 高 橋 美岐子 秋田大学大学院医学系研究科 地域包括ケ ア・介護予防研修センター 教授 中村 順 子、准教授 伊藤 佐知子、助教 津軽谷 恵、助教 藤田 智恵	主催：秋田大学大学院医学系研究科附属地 域包括ケア・介護予防研修センター 共催：秋田大学地方創生センター 協力：横手市健康福祉部地域包括支援セ ンター、横手分校

秋田大学横手分校に関する掲載記事等一覧

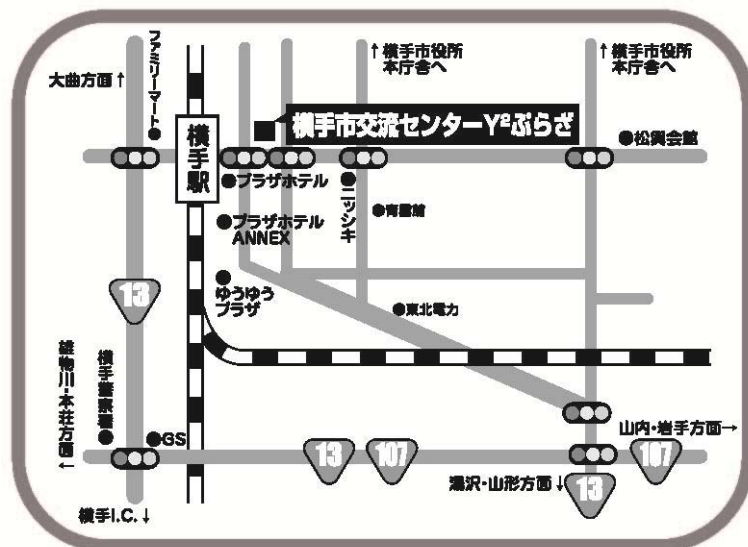
■新聞

No.	記事掲載日	新聞名	記事
1	28.4.13	読売新聞	秋田大学オフィシャルいぶりがっこ「いぶりばでい」パネル展
2	28.8.7	秋田魁新報	高齢者の思い出聞き書き 高校生が奉仕、冊子贈呈へ 横手
3	28.8.27	秋田魁新報	いぶりがっこ 今年も 横手市、秋大生種まき
4	28.12.28	秋田魁新報	先生目指し経験積むぞ 横手市で「教育実習」、高校生ら中学生指導
5	29.1.15	秋田魁新報	秋大生が栽培、加工 いぶりがっこ今年もできた 来月中旬、県内で販売
6	29.1.25	秋田魁新報	【社説】—横手の世代間交流 高齢社会考える契機に（聞き書きボランティアについての記載有り）
7	29.1.30	日本教育新聞	高校・大学生が「中学教員」体験 秋田大学横手分校「教育ミニミニ実習」 早期に学校現場知り教職志す意欲高める
8	29.2.6	日本教育新聞	校種間連携・一貫教育の充実 秋田横手市教委（教育ミニミニ実習についての記載有り）
9	29.2.8	秋田魁新報	山内で「いぶりんピック」個性豊か 家庭の味（いぶりばでいづくりについての記載有り）
10	29.2.12	秋田魁新報	いぶりがっこ いかが 秋大生が加工、店頭PR
11	29.3.6	秋田魁新報	【月曜論壇】人口減少と県民性（教育ミニミニ実習についての記載有り）

■テレビ・ラジオ取材

No.	取材日	事業名	報道機関名
1	28.8.24	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり種まき作業	横手コミュニティFM放送
2	28.10.29	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり収穫・漬込み作業	横手コミュニティFM放送
3	29.1.4	平成28年度 大学生・高校生教職体験プログラム 「教育ミニミニ実習」	ABS秋田放送
4	29.2.7	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり 「第11回いぶりんピック」へ学生審査員として参加	NHK秋田放送局、AKT秋田テレビ、ABS秋田放送、AAB秋田朝日放送 横手コミュニティFM放送 他多数

秋田大学横手分校 アクセスマップ





秋田大学横手分校

〒013-0036

横手市駅前町1番21号

横手市交流センターY²ぷらざ内

TEL 0182-38-8304 FAX 0182-32-4056

E-mail yokotebunko@city.yokote.lg.jp

編集・発行 秋田大学横手分校
秋田大学地方創生センター

平成29年7月